

特集

子どもの力を育む活動

～子ども会・ふれあいひろば～

子ども会は、地域に住む子どもたちが集まって、レクリエーションなどの活動を行う集まりです。異なる年齢、様々な地域の仲間が交流することで、社会性や体力などを養い、子どもの健全な成長を目指しています。今月号の特集では、子ども会などの活動についてご紹介します。

家庭・学校では得難い経験

子どもは勉学のほか、遊びなどを通じて人と接することで、社会の一員としての必要な知識や態度を学びます。子ども会は、家庭や学校では得難い体験を通じて、子どもの成長を促すことを目的としています。小学生を主たる会員としておおむね各地区ごとに組織されていて、それぞれ独自の活動をしています。

他地域・異年齢の交流 （子ども会連絡協議会）

各地区の子ども会どうしの連携を図る組織として、町子ども会連絡協議会があります。連絡協議会は、次のような行事を通じて、他の地区・学校区や他市町村の子どもたちとの仲間づくりや交流の場を設けています。

●ドッジボール大会（五月）

低学年と高学年に分かれて、地区の子ども会どうしで競い合います。



●ふれあいカラーリング交流会（六月）

ニュースポーツのカラーリングを、大人も交えて楽しむ交流会です。カラーリングは、氷上のスポーツであるカーリングを屋内床面で手軽に楽しむことができます。

●どろんこ教室（陶芸制作）（七月）

小学五・六年生による、陶芸教室です。完成した焼き物は、町文化展で展示します。



●阿智村子ども会交流会（八月）

町の友好交流都市である長野県阿智村の子ども会と交流します。町と阿智村とのつながりは、子ども会どうしの交流がきっかけでした。

●子どものつどい（三月）

毎年異なる内容で開催する交流会です。未就学児も参加して、音楽鑑賞などを行います。

会員募集中

子ども会では、随時、会員を募集しています。各地区の子ども会か自治会にお申し込みください。連絡先が分からない場合は、教育委員会事務局生涯学習係（☎28・0396）にお問い合わせください。